

たたかう労働組合・回転寿司ユニオンに総結集して、労使関係正常化闘争を完遂しよう！

労使関係の正常化をめざして

23

2026/7/16

編集・発行：回転寿司ユニオン

「ゼンショー労連」、はま寿司の企業内組合へのリンクをHPに掲載 「労連」の中核単組・「ZEAN」のリンクは貼っていないのに・・・

「めざして」前号後段で、はま寿司の企業内組合がホームページをアップデートさせたことを指摘した。これと相前後して、はま寿司の企業内組合も加盟する「ゼンショー労連」のホームページも更新された。中でも特筆すべきは、これまでゼンショーHDへのリンクしか掲載されていなかったところに、はま寿司の企業内組合へのリンクも貼られたことだ。

一般論としては、労働組合の連合体がホームページに各単組へのリンクを掲載すること自体は何ら不思議ではない。しかし今回注目すべきは「労連」の中核単組である「ZEAN」（＝ゼンショー・すき家などの従業員を組織している「労働組合」。はま寿司の企業内組合も当初は「ZEAN」を母体として結成された）のリンクが掲載されていないことだ。

ではなぜはま寿司の企業内組合へのリンクだけ掲載しているのか。それは、「労連」にとってははま寿司の企業内組合が重点単組だからだろう。なぜはま寿司の企業内組合が重点単組か。それは、はま寿司に回転寿司ユニオンの組織が存在しており、常に多くの組合員が、会社とそして御用組合への不満を募らせながらはたらいっている中、これが萌芽して個別的・集団的な移籍に繋がることに戦々恐々としているからにほかならない。

また、はま寿司の企業内組合のホームページを何としてでも回転寿司ユニオンのホームページよりも上位に出したいというSEO対策（Googleなどの検索エンジンにおいて、より上位に自分のウェブページが表示されるように対策すること。被リンク数は一つの重要な要素だ）の面も、このリンク掲載の動機には多分に含まれているのだろう。

しかしそうすると、「ZEAN」職場ではたらくなかまはどうでもいいのか、ということになる。結局のところ、はま寿司の企業内組合や「ゼンショー労連」の関心事は、いかに組合員、従業員がたたかう労働組合・回転寿司ユニオンのほうに結集させないようにするか、という会社と一体の利害によるところしかなく、たたかう労働組合がまだ存在していない職場の組合員の悩みや不満などはどうでもいいということである。

はなまるのゼンセン第二組合、結成から7ヶ月経つも未だ組合費徴収できず

はなまるのチェックオフ問題については、「ゼンセンとも締結していない」とする会社側と、「組合費は給与から天引きで徴収する」というゼンセン第二組合側とで言い分が異なっていたが、どうも会社の言うところが正しく、確かにチェックオフ協定は未締結のようだ。さらにゼンセン第二組合の組合員に聞いてみても、手渡しやその他の方法で徴収されることもなく、「何が何やらわからない」状態らしい。

ゼンセン第二組合は、すでに昨年12月の結成から7ヶ月も経過しているが、7ヶ月も組合費を徴収できない労働組合など存在するのだろうか。いかにゼンセンが会社の庇護と便宜なしには自立できないエセ「労働組合」であるか、一目瞭然である。